

## 新型コロナウイルス感染症災害に際して、緊急メッセージ

日本看護系大学協議会  
代表理事 上泉和子

この度の COVID-19 はまさに全国、全世界規模の災害といえます。保健医療福祉の現場では、看護職のみならず、看護の道を目指して勉学に励む在學生、そして教職員がそれぞれの立場で、自らの役割と使命を果たすべく、日々戦っています。

看護系人材を養成する全国 283 の看護系大学を会員に擁する本協議会は、COVID-19 感染の現状を鑑み、会員校、看護職、在學生、教員、そして関係省庁に対して次の緊急メッセージを発信いたします。

1. 看護系大学は教育を継続し、学生の入学の意思が全うできるよう、努力します。
2. 看護系大学から巣立った多くの看護職が、COVID-19 の罹患者の看護に携わっていることを誇りに思い、その活躍を応援します。
3. 安全に看護ができるよう、国に対し必要な防護服等の確保など、安全対策の維持・強化を求めます。
4. 看護職ならびにその家族に対する COVID-19 に関わるハラスメントに、抗議します。
5. 2021 年度も新人の看護職が輩出できるよう、文部科学省、厚生労働省に対し、看護職の国家試験受験資格に関わる規則の弾力的運用を求めます。
6. 会員校は学生に対し、今まさに起こっている COVID-19 災害から、感染看護学と災害看護学を学べるよう取り組みます。
7. 看護系大学のすべての教員、在學生、卒業生に対し、各自が可能な看護活動を行うよう、期待します。

2020 年 4 月 15 日